

松江市 報道提供資料

令和6年 7月 10日

件名

松江市地域活性化起業人発案 小泉八雲『怪談』出版 120 年記念
怪談おちよこで楽しむ 八雲の思い出酒

内容

2022 年 12 月より、東京の(株)ぐるなびから松江市産業経済部商工企画課に派遣されている、地域活性化起業人(寺島 奈実)が、米田酒造株式会社、松江商工会議所内団体『MATSUE 流の会』と共に、小泉八雲『怪談』出版 120 年という節目の年を記念して小泉八雲づくしの食イベントを企画しました。

7月 20 日より毎週開催される本イベントに先立ち、小泉八雲記念館 館長の小泉凡氏をお招きして、キックオフイベントを行いますので、取材にお越しいただけると幸いです。

キックオフイベント

令和6年7月18日(木)12時00分～12時30分予定 (小泉凡氏出席)

場所

米田酒造(店舗)『豊秋庵』(松江市東本町3丁目59)

内容

米田酒造様店舗裏庭にある茶室『豊秋庵』にて、日本酒と小泉八雲が訪れた各地の特産品を使ったおつまみのペアリングを楽しむイベントです。食器は松江商工会議所内団体『MATSUE 流の会』所属の作家様に、このイベントのために特別制作いただいた「怪談おちよこ」などを使用します。

小泉八雲づくしの空間で、小泉八雲に思いを馳せながらゆっくりとした時間をお過ごしいただける、期間限定の食イベントです。

【問い合わせ】

松江市地域活性化起業人 寺島 奈実 (070-4127-7419)

松江市産業経済部商工企画課特産振興係 山崎、久保田 (0852-55-5978)



地域活性化起業人発案事業
小泉八雲没後120周年企画



＼怪談おちょこで楽しむ／

八雲の思い出酒



株式会社ぐるなび
食と観光企画部
寺島 奈実



はじめに

—

地域活性化起業人とは？

総務省の制度で、地方公共団体へ三大都市圏に所在する民間企業等の社員を一定期間派遣し、そのノウハウや知見を活かしながら地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事してもらい、地域活性化を図る取り組み。

松江市では2022年12月に、(株)ぐるなびより社員1名を産業経済部商工企画課に受け入れ、松江の特徴を生かした商品開発を行っています。

1. 企画の背景

茶室 × 日本酒 × 小泉八雲

①米田酒造様の裏庭にある茶室『豊秋庵』

1896年創業の松江老舗酒蔵。

茶の湯文化が息づく松江らしく、店舗の裏庭にしっかりとした茶室をお持ちです。

昨年6月より茶室で日本酒と山陰のアテを嗜むイベントをスタートされました。

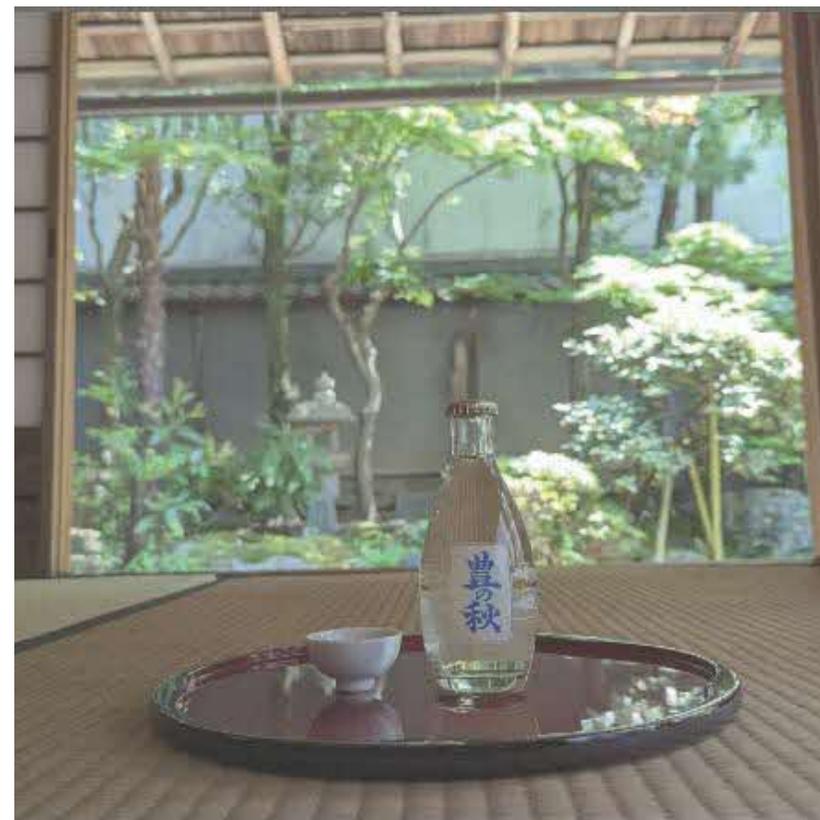
②松江の優れた工芸作家の集まり『MATSUE流の会』

松江商工会議所内の団体。

日本最大級の公募展「国展」に作品が展示されるメンバーもいらっしゃり、

高いレベルでの松江の特産品の製造・販売をされています。

米田酒造様、MATSUE流の会の作品、そして小泉八雲とを結びつけて、
八雲没後120年の節目にふさわしい食体験イベントを行いたいと思い、
今回の企画を提案させていただきました。



2. 基本情報

開催日：7月20日(土)・27日(土)
8月3日(土)・10日(土)・17日(土)

時 間：①13:00-14:00
②14:30-15:30
③16:30-17:30
④18:00-19:00 ※時間内はお好きなだけ日本酒をお楽しみいただけます

場 所：島根県松江市東本町3丁目59(米田酒造店舗)

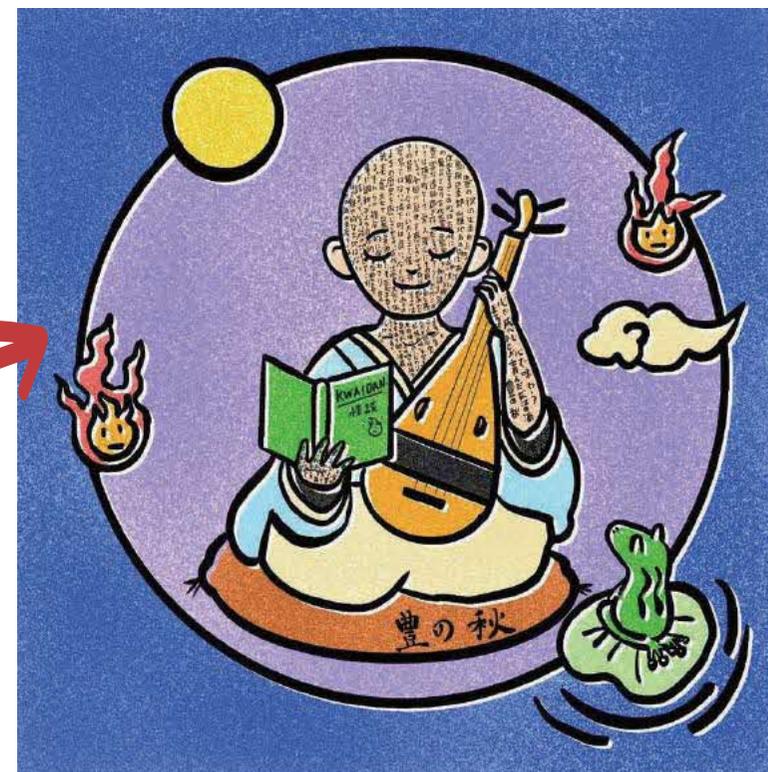
金 額：4,000円

お 酒：純米吟醸かんなび (怪談オリジナルラベル)
純米吟醸松江づくし(小泉八雲のひ孫小泉凡氏による題字)
他1種

器 ①出雲本宮焼高橋幸治窯 怪談おちょこ(雪女・むじな・耳なし芳一の琵琶)
いしむら塗物工房 桜の漆塗り箸(十六桜) ※予定
glass house pase' 雪女のガラス皿(雪女) ※予定

肴 ①小泉八雲ゆかりの地 特産品

お土産：島根県立大学松江キャンパスのサークル「ゴーストみやげ研究所」制作の
怪談グッズ ※予定



▲今回のために米田酒造様に制作頂いたオリジナルラベル。
耳なし芳一の顔に書かれているのはお経のように見えますが
実は、豊の秋の説明が書かれています！

3. 器のご紹介 ※怪談出版120年を記念して今回特別に作っていただいたもの

出雲本宮焼高橋幸治窯
怪談おちょこ



雪女



むじな



耳なし芳一の琵琶

3. 器のご紹介 ※怪談出版120年を記念して今回特別に作っていただいたもの

いしむら塗物工房
桜の漆塗箸



十六桜

glass house pase'
ガラス皿



雪女

4. 肴のご紹介

小泉八雲は生涯を通して様々な場所を旅していました。
明治時代にこれほど世界中を飛び回っていた人物は珍しいのではないのでしょうか？
ギリシャのレフカダ島で生まれ、2歳でアイルランドへ移り、その後単身アメリカへ移住。
シンシナティ、ニューオリンズ、カリブ海のマルティニーク島で生活した後、
いよいよ日本へ！松江、熊本、神戸、東京に住み、避暑地としては静岡の焼津を大変気に入っていたそうです。

今回のイベントでは、小泉八雲が訪れた各地の特産品と米田酒造自慢の日本酒のペアリングをお楽しみいただきます。

(7/10に有識者の皆様と試食を行い内容を決定します。)

八雲づくしの空間で、八雲に思いを馳せながらゆっくりとした時間をお過ごしいただければと思います。



kumamoto

Matsue



Greece

7月10日に試食し、決定した内容を
7月18日のキックオフイベントでお知らせします。

5. 開発ストーリー

2023年9月：MATSUE流の会様に怪談出版120年を記念した商品開発計画の説明

2023年10月：会員様の工房を訪問し、詳細な企画内容の検討

2024年4月：MATSUE流の会様・米田酒造様へ
『豊秋庵』を使った怪談イベントのご提案

2024年5月：米田酒造様と高橋幸治窯様と一緒に怪談おちょこの打ち合わせ

2024年6月：いしむら塗物工房様、glass house pase'様にもご協力いただけることに！

2024年7月：アテの品評会実施

2024年7月18日：キックオフイベント

2024年7月20日：イベントスタート



MATSUE流の会展示販売のお知らせ

今回のイベントと同時期に、
米田酒造様の物販スペースを利用して、
MATSUE流の会が小泉八雲や怪談をテーマに
制作した作品の展示販売会を行います。

